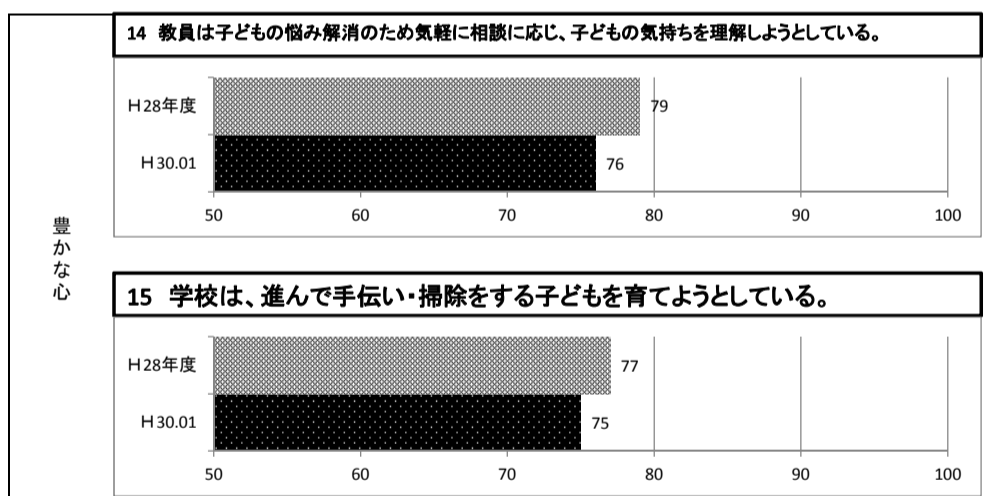
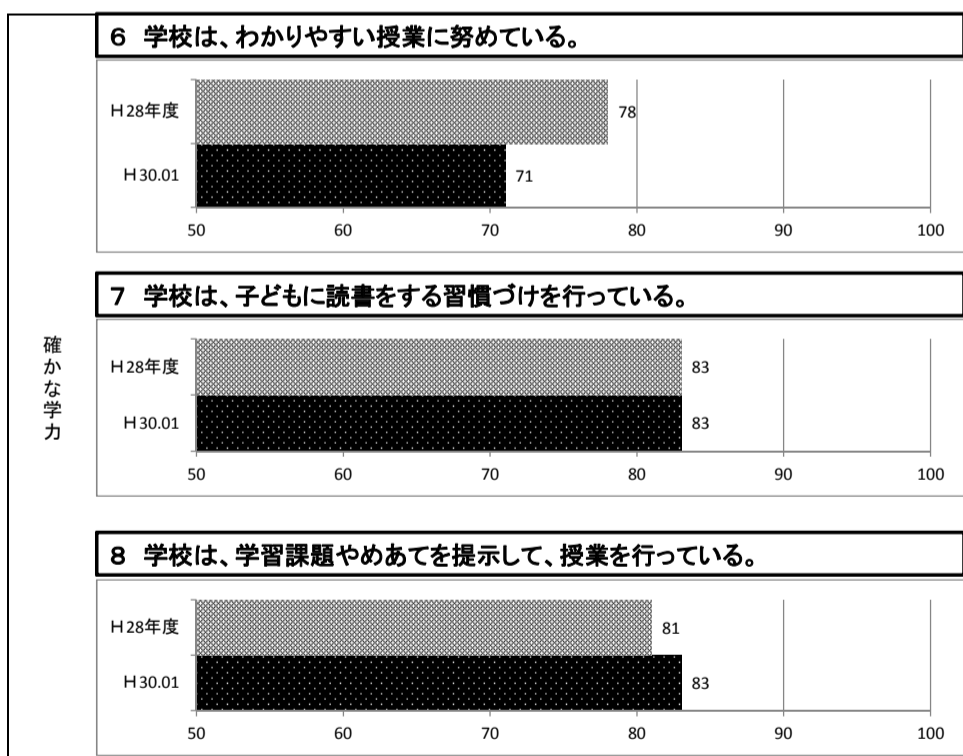
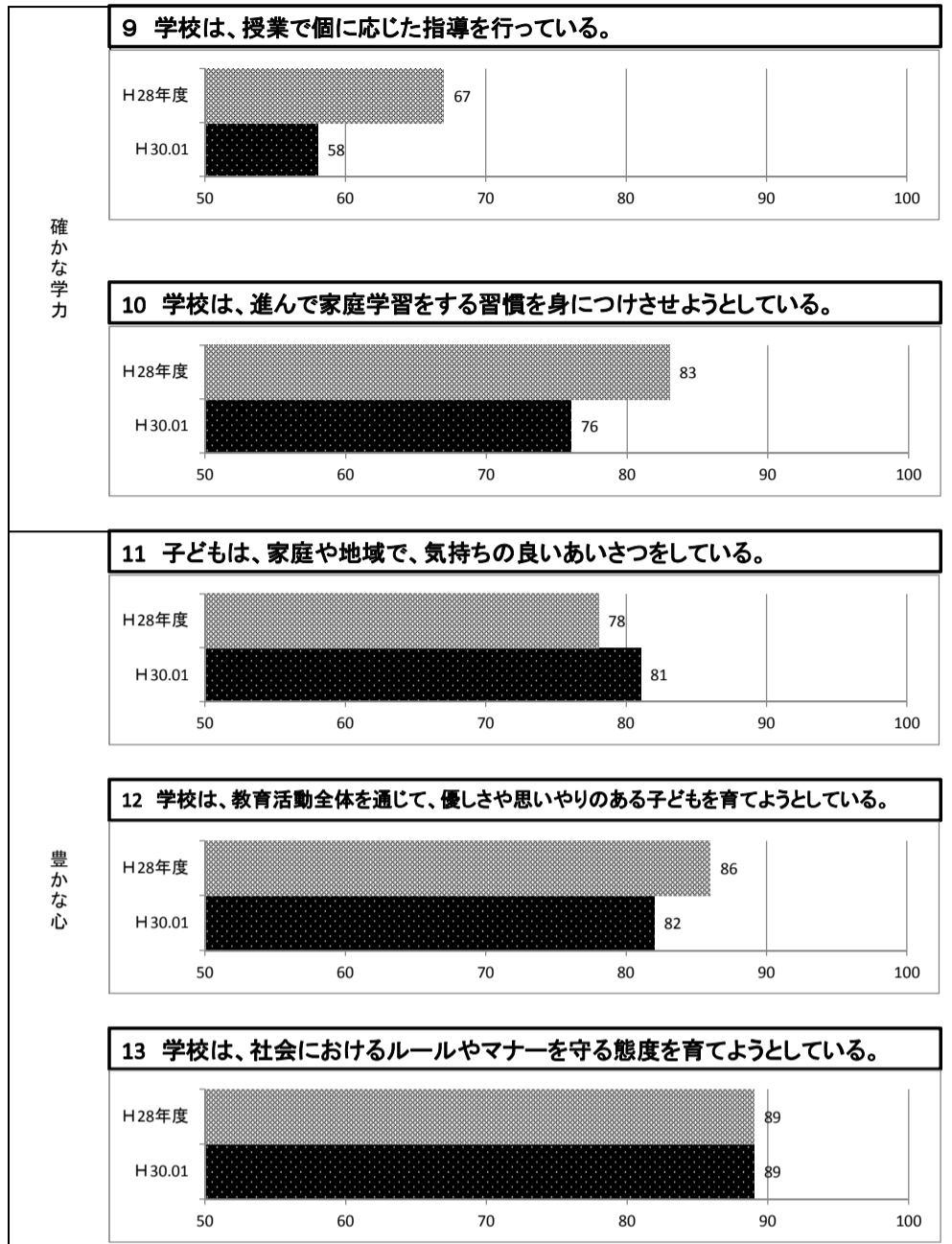
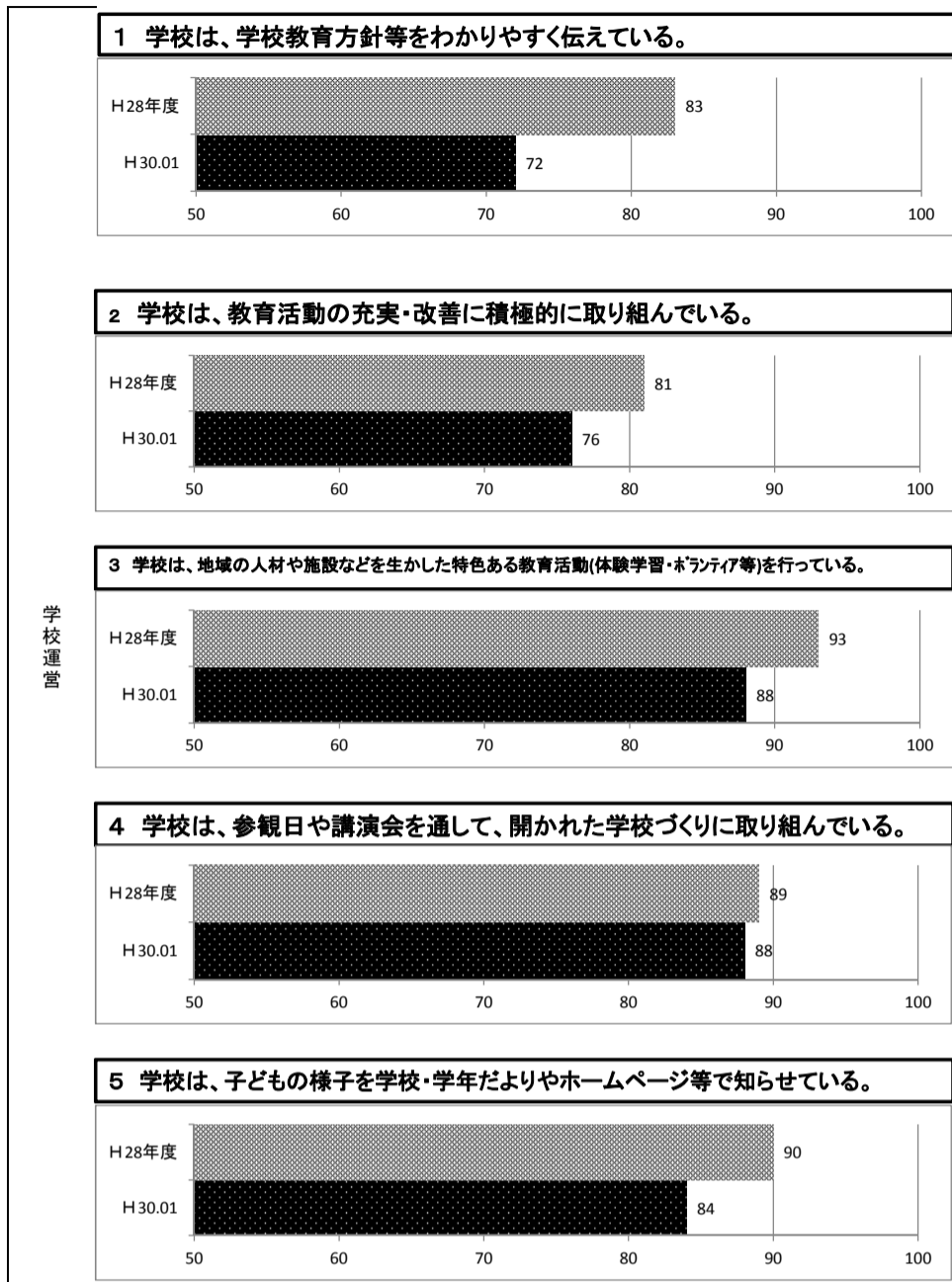


# 平成29年度 学校評価 保護者アンケート 30年1月実施結果



(考察) 全体的に見ると、7割強の項目において、昨年度より低い結果となっている。特に気になったことは、「わからない」という項目を選択する保護者が1割強近くもおられ、学校の取組が、保護者に十分伝えられていない現実があるのではないかと推測する。このことを改善していくためには、HPや学校・学年・学級だよりを充実させることで、生徒の学校での姿を積極的に発信し、状況の把握に努めていきたい。また、参観日や講演会、学校行事等にも積極的に参加をしていただける取組を考えていきたい。『学校運営』の、「1学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。」と『確かな学力』の「6学校はわかりやすい授業に努めている。」や「9学校は個に応じた指導を行っている。」が昨年度より低いポイントとなっており、上記の対策を早急を実現させていかななくてはならない。『豊かな心』の中の「13学校は、社会におけるルールやマナーを守る態度を育てようとしている。」という質問項目で、昨年度同様89%と最も高い肯定率を頂いた。生徒への質問においても、「自分は学校の決まりを守っている」が100%であり、教職員への質問の「学校は、生徒が社会におけるルールやマナーを守る態度を育てようとしている。」が100%ととても高く、このような意識や取組が保護者にも理解され、高い肯定感に繋がったと考えられる。また、「11子どもは家庭や地域で、気持ちの良いあいさつをしている。」が本年度の前期の結果や昨年度よりよい結果となっている。規範意識を高めていき、気持ちの良いあいさつが飛び交う秋穂地域をつくっていくためにも、「豊かな心」を家庭と学校が一致協力して育んでいきたいと考えている。